



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年10月22日

上場会社名 株式会社イトレッド  
コード番号 3969 URL <https://www.atled.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 康広

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役CFO (氏名) 佐藤 淳

TEL 03 - 3486 - 6312

四半期報告書提出予定日 2020年10月30日

配当支払開始予定日

2020年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	874	11.5	330	23.6	337	25.6	225	17.8
2020年3月期第2四半期	783	18.5	267	23.3	268	23.8	191	35.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	30.22	30.17
2020年3月期第2四半期	25.71	25.61

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	3,645	2,844	78.0	380.66
2020年3月期	3,498	2,678	76.6	358.43

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 2,844百万円 2020年3月期 2,678百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		8.00		8.00	16.00
2021年3月期		10.00			
2021年3月期(予想)				10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,790	10.3	650	10.5	650	10.5	436	5.7	58.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	7,471,800 株	2020年3月期	7,471,800 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	68 株	2020年3月期	68 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	7,471,732 株	2020年3月期2Q	7,454,882 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 5
第2四半期累計期間	P. 5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	P. 6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦及び新型コロナウイルス感染の世界的な広がり等により、国内外において経済活動への影響が懸念され、先行き不透明な状況が一層高まっております。

当社が属するIT業界は、政府による働き方改革の推進や新型コロナウイルス感染の世界的な広がりを背景として、テレワークや在宅勤務等への働き方の変化により、当社が展開するワークフロークラウドサービスの利用拡大が顕著となっていることや、ワークフローソフトウェアについても需要が拡大し堅調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社はワークフローソフトウェアメーカーとして、Webを活用したセミナーの開催及び市場優位性を確保するためのワークフローソフトウェアの機能強化、並びに急速に拡大するクラウドサービス市場のシェア獲得に向けたクラウドビジネスの拡大に注力してまいりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は8億74百万円（前年同四半期比11.5%増）、営業利益は3億30百万円（同23.6%増）、経常利益は3億37百万円（同25.6%増）、四半期純利益は2億25百万円（同17.8%増）となりました。

なお、当社の事業はワークフロー事業の単一セグメントのため、製品・サービス別の業績の概要を記載しております。

#### （パッケージソフト）

X-p o i n tは、クラウドニーズが増加したこと等により新規販売が減少し売上高が減少いたしました。A g i l e W o r k sは、新規販売パートナーの開拓やテレワークや在宅勤務等によるワークフロー需要の拡大等により、導入企業数が増加し売上高が伸びました。その結果、当第2四半期累計期間のX-p o i n t売上高は1億97百万円（同7.3%減）、A g i l e W o r k s売上高は3億97百万円（同11.4%増）となり、パッケージソフト全体の売上高は、5億95百万円（同4.4%増）となりました。

#### （クラウドサービス）

クラウドサービスは、クラウドサービス市場の成長及び新型コロナウイルスの感染拡大に伴うワークフロー需要の拡大を背景として、Webを活用したセミナー、無料トライアルの実施等により、新規導入企業数が順調に推移しました。その結果、当第2四半期累計期間のクラウドサービス売上高は、2億79百万円（同30.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産・負債及び純資産の状況

##### （資産）

当第2四半期会計期間末の資産合計は36億45百万円となり、前事業年度末に比べ1億46百万円の増加となりました。これは、主に現金及び預金が1億7百万円、売掛金が34百万円増加したこと等によるものであります。

##### （負債）

当第2四半期会計期間末の負債合計は8億1百万円となり、前事業年度末に比べ19百万円の減少となりました。これは、主に退職給付引当金が17百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は28億44百万円となり、前事業年度末に比べ1億66百万円の増加となりました。これは、四半期純利益の計上等により利益剰余金が1億66百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末と比較して1億7百万円増加し、29億11百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2億70百万円(前年同四半期は1億99百万円の獲得)となりました。これは、主に法人税等の支払が1億14百万円、売上債権の増加が26百万円あったものの、税引前四半期純利益が3億37百万円、減価償却費が78百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億3百万円(前年同四半期は68百万円の使用)となりました。これは、主に無形固定資産の取得による支出が1億3百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、59百万円(前年同四半期は52百万円の使用)となりました。これは、配当金の支払が59百万円あったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績は、計画どおりに推移しております。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,803,832	2,911,011
売掛金	172,880	207,646
電子記録債権	37,923	29,253
その他	22,293	17,122
流動資産合計	3,036,930	3,165,033
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	77,203	70,842
その他 (純額)	5,025	4,284
有形固定資産合計	82,229	75,127
無形固定資産		
ソフトウェア	263,517	295,613
無形固定資産合計	263,517	295,613
投資その他の資産	115,647	109,531
固定資産合計	461,394	480,272
資産合計	3,498,324	3,645,305
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	25,674	22,007
未払法人税等	124,366	115,500
前受収益	354,613	365,984
賞与引当金	42,089	45,464
その他	116,156	110,105
流動負債合計	662,900	659,062
固定負債		
退職給付引当金	77,880	60,342
役員退職慰労引当金	12,359	14,557
資産除去債務	67,080	67,184
固定負債合計	157,319	142,083
負債合計	820,219	801,145
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	620,824	620,824
資本剰余金	620,824	620,824
利益剰余金	1,436,564	1,602,619
自己株式	△107	△107
株主資本合計	2,678,104	2,844,160
純資産合計	2,678,104	2,844,160
負債純資産合計	3,498,324	3,645,305

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	783,903	874,265
売上原価	201,992	219,306
売上総利益	581,911	654,958
販売費及び一般管理費	314,577	324,460
営業利益	267,334	330,498
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,322	13
解約金返戻金	—	6,815
その他	60	162
営業外収益合計	1,382	6,991
営業外費用		
その他	3	—
営業外費用合計	3	—
経常利益	268,713	337,489
特別利益		
投資有価証券売却益	19,428	—
特別利益合計	19,428	—
税引前四半期純利益	288,142	337,489
法人税、住民税及び事業税	104,863	105,544
法人税等調整額	△8,383	6,116
法人税等合計	96,479	111,660
四半期純利益	191,662	225,828

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	288,142	337,489
減価償却費	120,594	78,350
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,866	3,375
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,667	△17,538
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△11,367	2,198
受取利息及び受取配当金	△1,310	△13
投資有価証券売却損益(△は益)	△19,428	—
売上債権の増減額(△は増加)	△4,719	△26,096
仕入債務の増減額(△は減少)	1,486	△3,666
前受収益の増減額(△は減少)	22,975	11,370
未払金の増減額(△は減少)	△28,719	△7,226
その他	△33,629	6,264
小計	326,826	384,506
利息及び配当金の受取額	1,308	13
法人税等の支払額	△128,333	△114,096
営業活動によるキャッシュ・フロー	199,801	270,422
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	—	△233
無形固定資産の取得による支出	△88,000	△103,110
投資有価証券の取得による支出	△496,973	—
投資有価証券の売却による収入	516,402	—
その他	△1	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,573	△103,343
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△55	—
ストックオプションの行使による収入	4,032	—
上場関連費用の支出	△15,583	—
配当金の支払額	△40,843	△59,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	△52,450	△59,900
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	78,778	107,178
現金及び現金同等物の期首残高	2,494,650	2,803,832
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,573,428	2,911,011

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社は、ワークフロー事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。